

報道関係者各位

センサー内蔵 IoT 対応軟式野球ボール 「テクニカルピッチ軟式」号球」（小学生向け）販売開始

2020 年 3 月 23 日

株式会社アクロディア
内外ゴム株式会社
株式会社エスエスケイ

◇概要

株式会社アクロディア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 篠原 洋、以下「アクロディア」）、内外ゴム株式会社（本社：兵庫県明石市、代表取締役社長 土井 正孝、以下「内外ゴム」）、株式会社エスエスケイ（本社：大阪市中央区、代表取締役社長 佐々木 恭一、以下「SSK」）、の3社は、IoT に対応した 9 軸センサー内蔵軟式野球ボール「テクニカルピッチ軟式」号球」の開発を完了し、4 月 1 日より販売致します。

◇特徴

本製品は、軟式野球ボールの内部にセンサーを内蔵し、投球時の球速、回転数、回転軸、球種等が計測可能な商品となっております。計測結果は、専用アプリを使いスマートフォンで分析できます。

大きさ・重量・表面ゴム材質については、公認 J 号球と同等です。

◇開発背景

3 社は、2019 年 12 月に中学生・一般向けのテクニカルピッチ軟式 M 号球を販売しました。大変ご好評頂いたことに加え、小学生用の J 号球を要望する声を多数頂き、開発するに至りました。

テクニカルピッチ軟式球は、「投げるだけで球速等が測定できる軟式野球ボールが欲しい」という消費者の声を受けて開発した商品です。

動画や解析データを活用することで、身体的に発達途上の小学生が自身の特徴や理想のフォームを認識できるだけでなく、投球数も管理できます。過度な練習の抑制でケガの防止に繋がり、長く野球を楽しむ事に寄与します。

今まで見えなかった回転数や回転軸等を数値で可視化でき、感覚に頼らない指導・トレーニングが可能のため、投手の育成・コンディション管理に役立ちます。

また、KDDI とアクロディアが提供するスポーツ IoT プラットフォーム「athle:tech™（アスリーテック）」に登録する事で、テクニカルピッチ J 号球・M 号球・硬式球のどのボールでも測定データの引き継ぎが可能であり、子どもから大人までの成長プロセスが記録できます。

◇販売

本体価格:27,500 円(税別)

4 月 1 日発売開始(Web 販売などで販売)

<https://technical-pitch.com>

<https://www.sksports.com/baseball/technicalpitch/>



(参考)

■「テクニカルピッチ (TECHNICAL PITCH)」について

2017 年 9 月より販売開始され、硬式野球ボールのスペックに準拠した IoT デバイスです。回転数、回転軸、球速、球種、変化量、腕の振りの強さ、時間（構えてからリリースするまでの時間とリリースされてからキャッチャーが捕球するまでの時間）、動画（計測時にスマホのカメラで動画を撮影し計測結果と同期）を測定することができます。

■「アスリーテック」について

アクロディアが持つ、センサーモジュール搭載製品を使い、競技者が普段通りの投球や競技を行うだけでそのデータが蓄積され、そのデータをスマートフォンやパソコンなどで閲覧しながらオンラインコーチングやコンディション管理などに活用できる IoT デバイス技術と、KDDI がこれまでに「au スマートパス」などで培ってきたコンシューマ向けサービスプラットフォームにおけるマーケティングや運営ノウハウと、KDDI の通信ネットワークを融合し、スポーツの分野を問わず、競技データを蓄積し、技術向上に貢献するプラットフォームです。

※アスリーテックの使い方など、詳細はこちら (<https://athltech.com/?rf=press>) をご参照ください。

※画像およびサービスの仕様などは、現在準備中のものとなり、変更になる可能性があります。

※その他、本資料に記載の会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

【株式会社アクロディア】

所在地：東京都新宿区愛住町 22 第 3 山田ビル

設立：2004 年 7 月

上場：2006 年 10 月 東証第二部 (3823)

代表者：代表取締役社長 篠原 洋

事業内容：スマートフォン向けのサービス・ソリューションの提供

ウェブサイト：<https://acrodea.co.jp/>

■本リリースに関するお問合せ先

当社ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください

<https://acrodea.co.jp/inquiry/>